



2024年11月7日

各位

会社名 株式会社ゴールドウイン
代表者名 代表取締役社長 渡辺 貴生
(コード番号 8111 東証プライム)
問合せ先 取締役専務執行役員
管理本部長 白崎 道雄
(TEL 03-6777-9378)

第2四半期（中間期）業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

2024年8月6日に公表しました2025年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきまして、本日発表の実績値との間に差異が生じたのでお知らせします。

記

1. 第2四半期業績予想値と決算値との差異

2025年3月期第2四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	52,800	4,100	8,000	6,600	146.89
今回実績（B）	53,367	5,214	9,917	7,865	174.94
増減額（B-A）	567	1,114	1,917	1,265	—
増減率（%）	1.1	27.2	24.0	19.2	—
（参考）前第2四半期実績 （2024年3月期第2四半期）	51,096	6,070	9,180	7,323	162.48

2025年3月期第2四半期個別累計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	48,500	3,500	5,200	4,200	93.47
今回実績（B）	48,527	4,288	10,593	8,932	198.65
増減額（B-A）	27	788	5,393	4,732	—
増減率（%）	0.1	22.5	103.7	112.7	—
（参考）前第2四半期実績 （2024年3月期第2四半期）	46,217	4,991	8,206	6,813	151.16

2. 差異の理由

2025年3月期第2四半期においては、登山需要の回復やECを通じた定番商品の販売拡大、さらにはインバウンド需要の回復等に起因して売上高は前回予想通り堅調に推移しました。一方、広告宣伝費等を中心に販売費及び一般管理費の執行時期を見直したことから、連結、個別ともに営業利益以下の各利益が予想を上回る結果となりました。さらに、韓国における持分法適用関連会社である YOUNGONE OUTDOOR Corporation からの受取配当等により、個別上の経常利益、中間純利益については予想を大きく上回る結果となりました。

なお、2025年3月期通期の業績予想につきましては、第3四半期以降、当社にとって扱い比率の高い秋冬商品販売のピークを迎えることから、現段階におきましては2024年5月14日公表の通期業績予想は修正せず、今後の市況や業績動向等を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

以上